令和７年度　指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

１　施設概要

施設名称	くりはま花の国ほか１箇所
指定管理者名	横須賀花の国･西武パートナーズ
指定期間	平成 30 年４月１日～令和８年３月 31 日（８年間）

２　月次評価

評価月	評価
４月	各公園とも適切に管理運営が行われ、市と十分な連絡がなされている。 くりはま花の国では、日々のきめ細やかな管理によりポピー園のシャーレーポピーが順調に生育している。また、ポピー園脇の斜面では初めての試みとして赤いポピーに照らされた「ゴジラ」と、と葛飾北斎の「富嶽三十六景凱風快晴」の赤富士をイメージしたオリジナルデザインのフラワーアート花壇を作成し、100 万本のシャーレーポピーとの競演という新たな魅力を発信したことは評価できる。 「ポピー・ネモフィラまつり」が開催され、見頃を迎えた天空の花畑のネモフィラが来園者に大変好評であった。また、ポピー園では「どこでもドア」や額縁などフォトスポットも設置され、積極的なプロモーションにより、多くのメディア、マスコミ等に取り上げられるなど、市内外から注目が集まった。さらに、自主事業である「ヒストリックカーデイ」は、10 周年を迎え今回も大盛況で合った。 ペリー公園では、定期的な除草や清掃により、利用者が快適に公園施設を利用できるよう努めている。また、利用者から寄せられた意見や要望にも適切な対応を行っている。
５月	各公園とも適切に管理運営が行われている。 くりはま花の国では、日々の丁寧な管理によりシャーレーポピーが見頃を迎え､特に GW 期間中は来園者数を伸ばした｡秋のコスモスシーズンへ向け、万全な体制で準備に入ることを期待したい。 ポスターの掲出、チラシの配架、観光情報誌、新聞への掲載のほか、テレビ、ラジオ、ホームページでの積極的な告知を行い、集客に繋げた。ポピー畑では、今回新たに設置したフォトスポットにて写真や動画を撮りながらポ

	ピーの開花を楽しんでおり、集客において様々なプロモーションを試み、実践したことは大変評価できる。 　人気イベントであるポピー無料花摘み大会では、満開のなかで開催でき大変好評であった。自主事業として、手作りおもちゃの体験や段ボール迷路などを開催し、子供から大人までみんなが楽しめるイベントとして大盛況であった。 　ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。また、利用者の犬のマナーについて啓発看板を設置するなど、利用者のマナーの向上に努めている。
６月	各公園とも適切に管理運営が行われている。 　くりはま花の国では、青い花まつりが開催され、アジサイやアガパンサスが見ごろを迎えていた。また、「ボタニカルアート教室」や「フラワーアレンジメント教室」、「こども縁日」などの自主事業を行い、幅広い年齢層に楽しまれていた。 　ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。園内の樹木の根上がり部分にベンチを作製・設置したことで、危険防止対策になったとともに木陰の休憩場所としても好評であった。また館内・記念碑ガイドについても高い評価を得ている。
７月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 　くりはま花の国では、ポピー・コスモス畑で初めての試みとして緑肥用に植えたヒマワリが見事に開花し、新たな魅力として大変好評を博した。レストランでは七夕の飾りつけや、ご当地の風鈴を飾るなど、季節感を取り入れたおもてなしがみられた。 　津波警報が発令された際、くりはま花の国では、レストラン、ヘルバを一時的に開放、ペリー公園でも、速やかな来園者の避難誘導を行うなど、市民に寄り添った対応ができていた。 　ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めた。特にペリー上陸記念式典に向けて樹木の剪定や環境の美化を徹底して行っていた。ペリー公園、ペリー記念館では夏休み期間に多くの来館者が訪れ、館内・記念碑ガイドが好評であった。

８月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、くりはま花の国では、大規模花壇で７月から展開していたヒマワリが８月上旬に開花のピークとなったため、多くの方に楽しんでいただけるよう開放期間を中旬まで延長するなど柔軟な対応がみられた。コスモスの播種後は、猛暑や日照り等の影響により、生育が大きく遅れてしまっているが、コスモスまつりが無事迎えられるよう念入りに準備を進めていただきたい。 また、子供たちに人気のイベント「昆虫王者決定戦」を開催し、自然や命の大切さを伝える貴重な機会を提供したことは評価したい。さらに、冒険ランドのボルダリングやトランポリンは熱中症対策でやむを得ず運営を休止したが、その代わりに水遊びスポットを設けたことで来園者から好評であった。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に清掃や除草作業も徹底的に行うなど、来園者が快適に公園施設の利用ができるよう、努めている。 特に海岸でのバーベキューのごみの不法投棄や夜間のたばこのポイ捨てなどの対応については速やかに注意喚起や清掃を行っていた。 ペリー記念館では夏休み期間に多くの来園者が訪れ、館内・記念碑ガイドは好評であった。また、初の試みであるオリジナルうちわづくりも多くの方に参加していただき、こちらも好評であった。
９月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、くりはま花の国では、台風接近に伴う大雨によりコスモス園の土壌が流出してしまったが、状況に応じた迅速な対応がなされた。また市の指摘事項に対しても適切に対応し、施設の管理状況を良好に保っている。 コスモスまつりが生育状況を踏まえて例年より遅めのスタートとなったが、来園者に混乱が生じないよう、状況をホームページや園内掲示を通じて効果的に周知をお願いしたい。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。 また、海岸での海水浴やバーベキューの利用者の水道の不適切利用等マナー違反が後を絶たないが、その都度迅速に対応し、公園内がきれいに保たれている。
10 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、コスモスの維持管理が積極的に行われていた。また

	市の指摘事項に対しても適切に対応し、施設の管理状況を良好に保っている。 天空の花畑のコスモスが見頃を迎えている一方、コスモス園では開花が遅れているため、事前に公式ホームページ等で周知するほか、コスモス園解放後は開花状況をタイムリーにお知らせをするとともに、ライブカメラと連動したページをリンクさせるなど、きめ細かい情報発信が行われていた。また、園内にはハロウィンの飾りつけが施されており、来園者を楽しませる工夫ができていた。 自主事業イベントでは、ダンボールめいろやこども縁日、こども工作教室が好評で、幅広い年代が楽しめる内容となっていた。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。清掃、雑草の管理が行き届いており、たばこのポイ捨てなどにも迅速に対応していた。
11 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、来園者が快適に施設の利用ができるよう努めている。 コスモス畑の開放期間を 11 月 24 日まで延長した。今年は背丈の低いコスモスの成長が目立ったものの、来園者は畑の中で花に囲まれた情景を楽しんでいた。 また、積極的な広報により集客の増加につなげていた。コスモスまつりの期間延長についてホームページや園内掲示板等でコスモスの生育状況を周知し、来園を検討している人に理解をしていただくことで、大きなトラブルを回避することができた。 自主事業イベント（こども縁日やダンボールめいろ）は、コスモスの開花のピークと日程が重なったこともあり、多数の来園者が訪れ、幅広い年代に楽しんでいただけた。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。 また、清掃、雑草の管理が行き届いており、たばこのポイ捨てなどにも迅速に対応していた。
12 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、来園者が快適に施設の利用ができるよう努めている。つばき園ではツバキが開花し、冬の花を楽しめる環境となっている。レストランロスマリネスではクリスマスの飾りつけに加え、冬季限定メニュー

	を提供するなど、この時期ならではのおもてなしに工夫がみられた。 　自主事業としてはウィンターイルミネーションを実施し、今年は「空飛ぶフラワートレイン」をメインとした演出が好評であった。 　ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが適切に行われている。先月から実施している、黒船の模型にどんぐりに顔描いて船員として乗せる来館者が気軽に参加できる「どんぐりきっず」がクリスマス仕様となり、来園者を出迎えていた。 　また、来園者や来館者に記念碑や記念館のガイドを行い、ペリーに関する歴史の丁寧なわかりやすい解説は、利用者から好評をいただいている。
１月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 　くりはま花の国では、くりはま花の国では、園路周辺の除草や管理が行き届ききれいな状態が保たれていた。つばき園ではつばきの開花リレーが進み来場者を楽しませている。 　また、くりはま花の国で初の開催となった横須賀南警察署主催の「110 番の日」（1 月 10 日）のイベントにも積極的に協力し、ゴジラが一日署長となった啓発活動は大変盛り上がった。 　ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やゴミ拾いが適切に行われている。 　どんぐりの船員づくりの「どんぐりきっず」をお正月仕様にアレンジし、継続するなど工夫がみられた。来園者や来館者に記念碑や記念館のガイドを行い、ペリーに関する歴史の丁寧なわかりやすい解説は、利用者から好評をいただいている。
２月	
３月	